



1780
1-3

Handwritten text in Japanese characters, likely a title or description, written vertically on the right side of the cover.



114
A.3316
1



一金札通用方長及中所有...

...

...

...

...

...

...

大正十一年四月
大隈侯爵郵寄贈

一 招 既 分

旧列 高石麻部

布日 同 一 五 日

赤牛村

遊山 絲支 既 所

旧列 多麻部

布日 同 二 七 日

青梅町

平川 絲支 既 所

旧丹 多麻部

布日 同 一 六 日

阪能村

旧 支 既 所

旧列 入石部

布日 同 三 八 日

扇所谷村

旧 支 既 所

旧列 旧部

布日 前 日 以

新沢村

遊山 絲支 既 所

旧列 多麻部

布日 同 一 六 日

田五村

右舟

平川線支孔所
旧列日部

布田五宿

日
支孔所
旧列日部

府中宿

神奈川線支孔所
旧列日部

日野宿

逆山線支孔所
平川線支孔所
去日運八席知所
入會

日列日部
津島村

逆山線支孔所
旧列日部

日列日部
熊川村
福生村
羽村

不川線支所
旧列郡

中野村

旧 支所

旧列郡

柏木渡橋所

旧 女子町

角 菅村

膳ヶ谷村

旧 支所
社古所
入舎

旧列郡

代々木村

此の古村の古村名は
新中野

右市場内場之外は
採集したる遺物あり

一 前書八王子宿候に地利宜場所を東京に勿論上列
甲列に始末丹族父日横濱日川越迄に舟請國商人
入込結頭大物生糸蚕園に陸米穀類始何所も不依
法亦た市目も悉く廣く高合に賣買之に引取成
園内高名に市場に在りて金孔正令日後
通用方者定に此獨り成後之級社系川原也後
此上以に令孔通用方者定に中後法世活有に付

當り候に東京商人を以て五引多法送り荷代
令不致令れに東京同商を以て更なる月引金孔
多引引許に引通用方者定に保米穀類候に
階高日野為組合村に引に引引稿を引村に引
附記市目に向御平に在り候方教處に在り候引
更事候に引免角右村に引の引金孔に引引米穀
若引引引引引引引引引引引引引引引引引引

神多川線在方五律也彼至月昔一席也富以之友
 前吉村も日線支取不多少いむに原中三五律也於
 此等富向と若支もすし神は其の以去者村といふ
 一箇に成り来す附前のもすし其の多分と水車
 福一の是亦不の豊入の未教す附送の度自中せ
 尚も其の挿取も量行も其のもすし其の以去保因実
 高人回すといふも其の以去人全れも其の時古揚を割

其分高位もは切実の豊買法のものも其の也者
 未教附前の村も其の以去も其の以去も其の以去も

日野富組合兼福毛原村の内

中込村

保三郎

日村

喜三郎

日村

徳三郎

日村

お吉

村の如く別々未だ教多
不始其もつ中より其

平山村

本吉海

日村

沐吉

日村

由右海

日村

嘉吉海

平村

清江海

日村

本云流

日村

徳吉海

日村

三席吉海

高橋村

庄又海

日村

文八

日野高

平吉海

日村

重吉海

日村

吉助

けりぬを別々取敷多分
不抄子より取らば

日村	日村	日村	豊田村	日村	日村
吉茂	治部吉	平左支	久左衛門	庄助	平左衛門

日村	日村	日村	日村	三河村	新井村	日村
豊三郎	浅右衛門	平	安五郎	勘茂	末吉	清助

古江村

有文席

大塚村

半江席

东光寺村

德江席

橋之内村

只八

江谷村

甚又席

日村

房去

日村

安又席

日村

平江席

日村

三右席

日村

左玄席

日村

孫左席

宮津村

重藏

中井村

大玄席

日村

平江席

本宿村

利八

日村

清玄坊

日村

織吉坊

栗橋村

高吉坊

日村

曾江市

青柳村

東三市

下谷橋村

孫三市

右名をのり八日と名を日米教所地を延び又自
附部とのも五と名を角米とて自備とて米米教
所をのり控目とて身張の地とて

一日不市日毎山方とて外在とて生糸手編及たると
てとて蚕園不市橋と持部とのありて坪方と唱
て織とて延とて糸治と持部とてとてとてとてと
令れと持部のと令れとてとてとてとてとてとてと

山五律し有る月故るふ事言中後このも
多るを令れし山令半位し云の故高人
あをを相交し律し通用し一約令後未山令
るお後故る言言あをを解通用方言律
ふ一りる去山言律し一のたをるる免角
しを一一般同あしひあす保令れ通用方
しをふあ物也限も自然しよる一風す

さし
あ

古八子標山岩

油屋

士林去坊

右ののし先月十日代法を貴成百又あを水油
賞あはれ教の首の久久後を拂ひし通
徳利の移し油中標のゆふ久久坊を並合を
土家あはれちし斗り重お後たを律し

而並多ク有之其心風少ふ其心のおおきく
一節書す。市村並行村支村成る。市村を
乃中山中逸去し。場を以り。市村市場を以て
其心外に外市編あり。市村を以て。並行村也。
日積りて。其心未だ。其心未だ。其心未だ。保
其心格あり。金を以て。其心未だ。其心未だ。其心未だ。保
市場あり。少く。金れ。其心未だ。其心未だ。其心未だ。保

ふ。其心未だ。其心未だ。其心未だ。其心未だ。保
並山縣第一。其心未だ。其心未だ。其心未だ。其心未だ。保
其心未だ。其心未だ。其心未だ。其心未だ。其心未だ。保
勿論。其心未だ。其心未だ。其心未だ。其心未だ。其心未だ。保
市。其心未だ。其心未だ。其心未だ。其心未だ。其心未だ。保
其心未だ。其心未だ。其心未だ。其心未だ。其心未だ。保
其心未だ。其心未だ。其心未だ。其心未だ。其心未だ。保
其心未だ。其心未だ。其心未だ。其心未だ。其心未だ。保

少... 引... 様... 本... 市...
外... 日... 様... 様...

一... 昔... 所... 成... 市... 日...
立... 高... 人... 京... 市... 日...
山... 村... 日... 様... 様... 右... 互... 抄...

抄... 京... 代... 令... 文... 又... 市... 日... 京...
仕... 抄... 抄... 日... 様... 様... 京... 日...
管... 方... 日... 様... 様... 京... 日...
様... 様... 京... 日... 様... 様... 京... 日...
京... 日... 様... 様... 京... 日... 様... 様...
日... 様... 様... 京... 日... 様... 様... 京... 日...

新波町

和永屋豊吉

新庄町

佐野屋玄太郎

宝子

其子系同屋重三郎

不川孫支所

云付入郡小谷村

系屋

又平

日村字牛浜

名

即玄清

高野村組合
大抵代役主の

一橋屋分

日村高尾郡畑村

又藏

又平

不川孫支所

日村日部石匠村

岩野屋忠太郎

井筒屋保三郎

和氣屋彦八

古名前より外に都府夜系衣振いのを横濱
表合れ五門お事急い中をいふ物掛屋に中
後世体は極く五斗振にお店の中はた

一古青梅河重と云系同屋を名不れた道

吉野屋久吉

洋雲太左衛門
油屋茂吉坊
菓屋惣吉坊
弱屋新吉坊
西野茂吉坊
古名前より五斗振の青梅河重と云系商人と云
江戸本邊直村の古市場にお張系高内政

りの多人数の... 横濱市系... 何れも... 名を...

一古青物... 方... 世法...

古青梅可

暖室...

古物の... 合... 又久... 一且...

日支死所

日刺日部一尾活村

名

力次市

右の如き法文高内分一通財を相類し分元と
張青梅河大惣代役すもお節居る危南の利等
量之述も山家々名安ん即も推す長何方も常
し今これ多し不持以し一居今高拾兩位述し札
金高字分今九高位述し常要以し一と一更別金
買て武安今すも不持以し一居今高拾兩位述し札
簿の中む古武分今と長別と吹立古如の金子あり

小形の中は居る

右の如き法文高内分一通財を相類し分元と
張青梅河大惣代役すもお節居る危南の利等
量之述も山家々名安ん即も推す長何方も常
し今これ多し不持以し一居今高拾兩位述し札
金高字分今九高位述し常要以し一と一更別金
買て武安今すも不持以し一居今高拾兩位述し札
簿の中む古武分今と長別と吹立古如の金子あり

一前書版能村市場に在る東京商人會合前席日紙
横濱表は入方今れとて若くは新の浦を以て市日と
傳へる系何常割に之を今れとて數通を併方と唱ふの在
之市日及物類未持前もも御京仕入方と兼業之居る

稀々不物持物への物も... 通用方
美澤... 金札... 内実
吉副信... 金札... 友
初金... 市橋... 能通
小指... 市橋... 横濱
妻... 横濱... 金札
通用... 併... 村...

不川線支... 再度... 中... 時
お役... 世... 友... 金札... 用... 是...
中... 併... 併... 併...
一... 附... 米... 米... 米... 米...
... 米... 米... 米... 米...
... 米... 米... 米... 米...
... 米... 米... 米... 米...

前記の金札を以て拒む及之の爲に差支るる所
此其類の前掲版を以て不願する藏本并代金札も
金札も其類の兼りも古掛屋に扱ひ産所留りの
其方も以て有る也其支る所は其友能中前掲版
とて金札を以て其類の爲に差支る

一前記扇町谷村合品川線支取不る原五律方有る
る所金札通用方より其類の爲に差支る不市場に取

す重き米穀類の古も川紙松山邊に附送し其取支又
前記の道古願する所は金札通用方並に世に有る所
其類の本合正合取本金も其類の漸次其類の取支
其類の取支も内定式割高値も其類の爲に差支る所
其類の兼りも其類の爲に差支る所は川紙表同金
其類の爲に差支る所は其類の爲に差支る所は其類の爲に差支る所
其類の爲に差支る所は其類の爲に差支る所は其類の爲に差支る所

金札を以て建てる事出づる者ありて御し以て申す
すし

一日不事協定致し御格別金高を以て申す
度系堂費前案に通り次月金札を以て横渡表
仕入を申す事御意に依りて申す

前書 小菅田村

文平

御云書

古商人の御別多し度系堂高に御し以て申す如
多財者起意を以て御世に御座る御意に依り

一同不事と申すは金札を以て申す危角に御し以て申す
御し以て申す御意に依りて申す先月廿八日御目
正金を以て申す御意に依りて申す

一 前書所記村市場之屋を以て字有るは、川原村也
市場は、平川原支那所及金丸通園再發者
中流に有るは、此の時、故及也村、故世に有る及通
方、是又、此の時、一解曰、不、此、故、附、此、村、也

川原村

云列入部

- 久下戸村
- 今泉村

- 勝瀬村
- 福島村

前掲領

同列部

- 水子村
- 宗長村

右村は、字、此、故、附、此、村、也、右、雨、原、此、在、此、今、丸
通、用、方、法、生、活、也、此、今、丸、此、引、致、法、中、也、為

と来一旦事務ふ来氣。ぬはのほき思ふ令札
通用にお用な又先月廿八の布日方々ぬは惣昌
ひひ心合の令札高下を言ふ左保田実品物
少くづい上り物におすよ

但先月廿八の布日方々米主結存令札或は位
二五交を儲け心合言お後新穀を結存令札
幸商位交交そのお海を志交入の句物と
成る令札月儲多にお海の中本結存を言ふ令札
言ふ月儲多にお海の中本結存を言ふ令札

より吉割位引上り蘭を海不同方々言ふ
言ふ令札心合言お後新穀を結存令札
女子は坊部にお海の中令札月儲多にお海
ゆのゆも言ふ言ふ令札平均又多過位通用
言ふ言ふ言ふ小高内取令札言ふ言ふ言ふ
言ふ言ふ言ふ言ふ令札小札少く言ふ言ふ
物積り言ふ言ふ言ふ言ふ言ふ言ふ言ふ
令札言ふ言ふ言ふ言ふ言ふ言ふ言ふ
言ふ言ふ言ふ言ふ

名
花野屋龜太郎

けりぬと身の上を尋ねて和東夜東同屋に下りて
年々を合致せし高田に仕立の夜東に
弟をいふと横濱中町三丁目石炭屋番頭江中
一方は入らぬ所事を合致せし古仕入方東
あつた月古島江中八日子横山名大野屋土加島
中より入る夜東を合致せし百八相与屋同合
江中あまの海合合合合合合合合合合合合合
けりぬと合致せしお後中合合中合合合合合合
横濱同合合合合合合合合合合合合合合合合合
しぬと合致せしお後中合合中合合合合合合合
けりぬと合致せしお後中合合中合合合合合合
けりぬと合致せしお後中合合中合合合合合合

方々を合致せしお後中合合中合合合合合合
しぬと合致せしお後中合合中合合合合合合
けりぬと合致せしお後中合合中合合合合合合
けりぬと合致せしお後中合合中合合合合合合
けりぬと合致せしお後中合合中合合合合合合

新法村立
不川線支所
文列入部三ヶ村
村役士為り
八師之坊

古くはのちの蘭に抄取及不抄取の二ありて其の古くはのちの月
廿七日高人の名を八條に傳へて其の古くは蘭の古くは抄取
未抄取の古くは抄取の古くは抄取の古くは抄取の古くは抄取
の古くは抄取の古くは抄取の古くは抄取の古くは抄取の古くは抄取

日村
百代
梅入市

古くはのちの蘭に抄取及不抄取の二ありて其の古くはのちの月

古くはのちの蘭に抄取及不抄取の二ありて其の古くはのちの月
古くはのちの蘭に抄取及不抄取の二ありて其の古くはのちの月
古くはのちの蘭に抄取及不抄取の二ありて其の古くはのちの月

一 田代村市橋高平の古くはのちの月
古くはのちの蘭に抄取及不抄取の二ありて其の古くはのちの月
古くはのちの蘭に抄取及不抄取の二ありて其の古くはのちの月
古くはのちの蘭に抄取及不抄取の二ありて其の古くはのちの月

一 古くはのちの蘭に抄取及不抄取の二ありて其の古くはのちの月

及而持以... 申言七月月
... 申言七月月
... 申言七月月

日村
梅下市

及而持以... 申言七月月

及而持以... 申言七月月

及而持以... 申言七月月

及而持以... 申言七月月

及而持以... 申言七月月

及而持以... 申言七月月

及而持以... 申言七月月

及而持以... 申言七月月

宗の弟... 申言七月月
... 申言七月月
... 申言七月月
... 申言七月月
... 申言七月月

後商人... 申言七月月

引又... 申言七月月
... 申言七月月
... 申言七月月

山田... 申言七月月
... 申言七月月
... 申言七月月
... 申言七月月
... 申言七月月

甲別道中能之流に東京近に右橋友金丸通目
方若安之相流村徳川村福生村羽村と外
古逸村に成る今在申る末夕た連金丸抄了
少くは友自然通目より敷通目等保在村
与へも八百あると云ふ年月日不市指付不記書
金丸通目より一書自然去金丸抄了と云送月
通目方古開之と申中抄了と云

一中新村兼渡橋所成子可角谷村備之谷村代之木村
因之流社者古之何れに東京流之場別物
教員在来と云ふと云ふ部に東京流之友日新
振合に相望居云々金丸通目兼流之流社云々
米之為に云々東京同流之仕入金丸通目
岩手之流社之流之角古同流之方不物押屋
之流之流社之流之古之流社之流社之流社

身元如或合全等物、全等紙程日等
今成来菓子賞味合全等札等物、令
或年か付候を賞味百文等紙程日等
之知日村呉酒店武蔵孫七方等物由信地
只及合或歩等賞味合札拵、合拵等
昆合如何、合由原高、合之合及合高
合札、合拵、合何、合原、合等、

賞味、合等、合原、合由、合高、合之、
合之、合札、合拵、合何、合原、合等、
合子、合原、合由、合高、合之、合之、
合用、合原、合由、合高、合之、合之、
合用、合原、合由、合高、合之、合之、

一、合用、合原、合由、合高、合之、合之、
合及、合原、合由、合高、合之、合之、

青梅紙版之願可也新得于版之材之類
程文心又久結七々心百之九心一
通用之一向之百之九心一
通用之類

一東京市中金札通用何方
金札通用何方
金札通用何方
金札通用何方
金札通用何方
金札通用何方
金札通用何方
金札通用何方

お夢風分り
神をい
流古極の
古中
新書
素より

修前月廿八日... 札... 通... 佛... 佛... 宣... 清... 内...

一... 通... 佛... 佛... 宣... 清... 内...

己六月



